

ミツバチや花バチを増やしませんか？

花バチのための「ハチ宿」を つくってみよう！

「もしハチが消えると、4年で人類も滅亡するかもしれない」

地球上の植物種の80%以上が、ハチをはじめとするポリネーター（送粉者）による「受粉」に依存して種子や果実を生成しています。これらの生物がいなくなれば、植物は繁殖できず、食物連鎖が崩壊し、生態系が機能しなくなる可能性があります。

ポリネーターであり、花の蜜や花粉を集める『花バチ』は、日本には約400種類確認されています。その中で産卵場所が筒状の物を好む種は、約60種ほどいますが、農薬の影響や自然林（蜜源）、すみかの減少などで、個体数が激減していると言われています。

今回は、そんな花バチの産卵場所となる「ハチ宿」作りを行います！
完成した「ハチ宿」は、お家のベランダやお庭に設置して観察してみよう！

「ハチ宿」は
花バチの産卵場所
だよ！



花バチは攻撃的な
ハチではないよ！

10/13日

*雨天時は10/14（月・祝）へ延期

10:00～11:30

茅ヶ崎公園自然生態園

参加協力金：1,000円（保険料・材料費含む）

対象：小学生以上、1.2年生は保護者同伴
（保護者一人あたり100円）

企画/講師：NPO法人ビーフォレスト・クラブ

ビーフォレスト・クラブは、全国の森や農園に「ミツバチ巣箱」や「ハチ宿」を設置して、激減する野性のミツバチや花バチの繁殖環境づくり（ビーフォレスト活動）を進めるなど、様々な活動を展開しています。
*活動の詳細はQRコードより→



（お問い合わせ）

NPO法人茅ヶ崎公園自然生態園

管理運営委員会

横浜市都筑区茅ヶ崎南1-4

seitaien@ybb.ne.jp ☎ 045-945-0816

\お申込はこちら/\



（9/11受付開始）

